

開園と夏季保育(無料)、入園説明会・入園面接のお知らせ

平素よりオイスカジャカルタ幼稚園ほか、オイスカ幼稚園の幼児教育事業にご関心・ご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

2023年9月4日に、オイスカチカラン日本語幼稚園が開園いたします。

オイスカ幼稚園の日本語による幼児教育 38年の実績をもとに、理事長以下教職員一同で心を合わせてお子様の健やかな成長を支えてまいります。4月からは日本の幼稚園で教頭としての勤務経験を有する教職員も加わり、スタッフがさらに増員する予定です。

夏季保育、幼稚園説明会・入園面接を下記の通り行いますので、どうぞお越しください。

1. 夏季保育(無料)→申込者多数のため、入園面接をお受けになるご家庭に限定させていただきました。

日 時 : 8月7日(月)~8月25日(金)の土日・祝日以外の平日

9時~12時(昼食前までの保育です。お弁当は不要です)

対象年齢 : 3、4、5歳児(2020年4月2日生~就学前)のお子さま

持ち物 : ハンドタオル・水筒(水かお茶をお勧めいたします)・帽子・着替え・ビーチサンダル・上履き
汚れた服を入れるビニール袋・ハンカチ・ティッシュ、**リュック等に入れて登園してください。**

連絡先 : oisca.cikarang01@gmail.com

住所 : Maxxbox, OC Boulevard Utara, Orange County, Business District, Lippo
Cikarang Bekasi 17550

- ・ 入園面接をお受けになるご家庭は、上記連絡先にお子様と保護者の方の氏名、学年、希望日、特別な配慮の要・不要、ご住所、電話番号、説明会・面接希望日等を記入してご連絡ください。
- ・ 国内外での豊かな保育経験を有する日本人教諭、日本人幼稚園での勤務経験を有するインドネシア人教諭と事務職員やドライバーが保育や幼稚園運営にあたります。
- ・ 送り迎えはご家族の方をお願いいたします(駐車スペースがございます)。
- ・ 製作、水遊び等、楽しい活動を計画しております。絵本もたくさんあります。

2. 幼稚園説明会と入園(親子)面接

日 時 : 8月17日(祝)または20日(日)10時~11時(保護者の方のみでも結構です)

- ・ 入園願書は平日10時~16時、幼稚園事務室にて無料でお渡ししております。
- ・ 保護者の方のみの面接、オンライン面接等にも対応いたします。遠慮なくご相談ください。
- ・ 入園を希望されるご家庭には随時、園見学、親子面接をいたします。
- ・ 車でご来園いただくことができます(駐車スペースがございます)。

チカランで育つ 地球市民の子どもたち —オイスカチカラン幼稚園—

1986年1月、財団法人オイスカ(現・公益財団法人オイスカ)によりオイスカ香港日本語幼稚園が在香港日本領事館、日本人クラブ、日本商工会議所、日本人学校の協力のもとに香港で開園されました。

オイスカジャカルタ幼稚園は法人等の要請により2014年7月に香港の姉妹園として開園いたしました。そして、最も新しいオイスカ幼稚園として、2023年9月4日にオイスカチカラン幼稚園が開園される運びとなりました。

これからも皆さまに愛される幼稚園として、理事長以下、教職員一同で力を合わせてまいります。

オイスカ幼稚園の四つの柱

1. 健やかなからだ

楽しく身体を動かすことを通して、さまざまな活動に意欲的に挑戦できるようにします。走る、跳ぶなどの運動のほか、手洗いや歯磨きなど身体を清潔に保つことの心地よさや、大きくなる喜びも感じることができるよう導きます。

2. とともに生きるよろこび

友だちと一緒に活動すること、畑で作物を育てて収穫すること、園内の動物や樹木とのふれあいなどを通して、他者や自然とともに生きることのよろこびを感じられるよう、かかわります。

インドネシアをはじめとした多様な文化にも触れ、より広い世界への関心を育みます。

3. 考えるたのしさ

子どもは五感を働かせて身体を動かし遊ぶ時に最も多く学び、成長します。一人ひとり異なる子どもの思考のしかたや思考する際の心もちに保育者が共感しながら応答し、一緒に世界を探究していきます。

遊びや生活を通して考えることの楽しさを味わうことができるよう工夫し、考えたことをみんなで共有できるようサポートします。

4. 挑戦するちから

わたしたちの生活は豊かな文化の上に営まれています。子どもたちが文化を継承し、さらに創造していくことができるよう、園生活を通じて導きます。

挨拶、衣服の着脱、食事のマナーなどの基本的な生活習慣を家庭とは異なる幼稚園生活の中で、友だちと楽しみながら挑戦できるよう、ていねいにかかわっていきます。

四つの柱の教育方針は、オイスカ香港日本語幼稚園園長であった故・日名子太郎先生(元・玉川大学教授・聖徳大学教授)が中心となって作成されました。その後、上海、広州、マニラ、バンコク、シラチャ、ジャカルタのオイスカ幼稚園に引き継がれてきたものです。

ジャカルタの当園を含めて、全てのオイスカ幼稚園では、この教育目標の上に子どもたちの健やかな園生活が日々、営まれています。

幼児教育研究の進展が目覚ましい現在、当園では、この四つの柱をさらに現代の子どもたちにふさわしいものとするため、「健やかなからだ」「ともに生きるよろこび」「考えるたのしさ」「挑戦するちから」と、深化させました。

いま幼稚園で学ぶ子どもたちは、わたしたち大人が生きてきた時代以上に変化の大きい未来を生きていきます。オイスカ幼稚園を巣立った子どもたちが、他者との対話を通して主体的に行動して持続可能な未来をつくり、生涯にわたって学びつづけることができるよう願って保育にあたっています。